第4回 持留さくらさくらまつり

4月1日（日）、持留地区農業構造改善センターにおいて、第4回目の『持留さくらさくらまつり』が開催されました。

本まつりは、持留春まつり実行委員会（会長：神野道弘さん）を中心に地域住民が一丸となって開催されたものです。

持留公民分館の岡元分館長は「年々来場者数が増えていることが嬉しい。段取り等は大変だが持留地域のために続けていきたい。」とまつりが開催できることへの感謝の気持ちを述べられました。

特設ステージでは、持留小学校の児童によるダンスや合唱をはじめ、日本舞踊や空手の演武、フラダンスなど数多くの演芸が披露されました。また、芝居『コウちゃん劇場』では大きな笑い声が響き渡りました。

会場では、持留子ども会が出店したボールすくいや射的で多くの親子が楽しそうに遊んでいたり、「デイケアちゃのか」が健康相談ブースを設けたりと地域色にあふれていました。豚汁のふるまいには長い行列ができ、アツアツの豚汁に来場者は、舌鼓を打っていました。

まつりの最後には大抽選会も行われ、終始にぎやかな様子で第4回持留さくらさくらまつりは幕を閉じました。